

「モクモクの木」四場面 (3.4年) 授業記録(分)

1 教材の構造 (12/10 現在)

① 豆太は小犬みたいに体を丸めて、
 ② 医者様を、よばなくちゃいけません、
 ③ 豆太は小犬みたいに体を丸めて、
 ④ 表片を体でぶつとばして走りました、
 ⑤ 走るまのまんま、はだして、
 ⑥ 走る、
 ⑦ 走る、
 ⑧ 走る、
 ⑨ 走る、
 ⑩ 走る。

2 教材解釈 (12/10 現在)

夜になると、家の外へ出るのが怖い豆太は、じさまに抱えられていしーと
 と言われたら、いしー「せんべんが」出たおたてしよう。勇敢な父と
 祖父の血を受け継ぎ、同じようにリロシル屋で育たれた子とでも
 あるのに臆病すぎる。そして、夜にモクモクの木を見つけたので、父や祖父
 のように強くたれる日も、さっさとあきらめて、じさまに抱かれて早く
 から寝てしまった。

そんな豆太が、真夜中に、一人で表片をぶつとばして走り出したのは
 異常である。それも、「ねまのまんま」はだして、2kmも走り続けた。
 5才の小さい体で、産をぶき飛ばしてしまふ、その力から、すごい勢いであり、
 覆き物に戻る気もない程、1秒1刻をあらわしている。必死であり、

夢枕夢中で飛び出した時には、寒さも痛さも、夜もモクモクの木も
 熊の心も感じない。

それは、じさまを助けたい一心で、だからである。一秒でも早く何とか、
 逃げれば、じさまが死んでしまう。じさまの死の恐怖から、「医者様をよば
 なくちゃいしー」と豆太は、勢いをつけて表片をぶつとばして走っている。
 じさまの死を最も感じたのは、どこか。それは「—」の時である。
 話すこともできず、うたえるだけだった。じさまが、「まずまずすきくうたえるだけ、
 には、うたえる。自分の力で「ころり」と転がってしまおう姿に、思然
 としていた豆太は、「まずまずすきくうたえるだけ、全ての力でダッシュした
 ために、表片がぶき飛んでしまった。
 ねまきで、ほだして、二人夜道を走り続ける豆太の姿は、二心
 不れであり、現実離れしたものであった。寒さも痛さも夜の怖さも
 越えて、じさまの死がこわかった。

3 授業展開案 (12/14 現在)

① 豆太が「小犬みたいに体を丸めて」
 表片を体でぶつとばして走り出した理由

← じさまのほうす →
 ○ 医者よばなくちゃは死んでしまう

対立 ② 医者よばなくちゃ、と思つた原因は?

○ ころりと転がってころげた
 ・ 歯をくいしばる
 ○ まずまずすきくうたえるだけ

③ ころりと転がるとは?

← 丸く転がったまま移動
 ○ ふんばる、うたえる、うたえない

V²
(0:03~)

T₂₄ ね、そうすると、T₅は「さびけ」が分かるまで
それ

C₂₅ (何度かうしろへ)

T₂₅ 「まずまず、うしろにたどり着いた。これ(まずまず)はいらない
じゃん。『まずまず』ってことは...問題ですか、？」

C₂₆ 「まずまず」とは何か。 4

T₂₆ そう、T₅は「まずまず」は「前より」

C₂₇ ひびい、前よりひびくうしろへ

T₂₇ ひびくうしろへ

C₂₈ 前より...ひびくうしろにだけ、最初は...

T₂₈ うしろにたどり着いた時があるよ、ひびくうしろへ

(39) あ、最初は、「まずは心配をくだすさ。じつは...」
「うしろへ」と、(T₅は)もう、そこには「うしろへ」
にたどり着いてる。

T₂₉ あ、最初は「うしろへ」と、(C₂₈は)「うしろへ」

うしろへ、(C₂₈は)「うしろへ」にたどり着いたのか？

C₃₀ (22) 段階(「さびけ」) 1人

T₃₀ ここ(22)で「さびけ」終わりで、(20)の後
たすね。

C₃₁ たすね。(21)「さびけ」と...」

T₃₁ ここから「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)。

C₃₂ ここ(21)から「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)。

T₃₂ ここから「さびけ」終わるよ...「さびけ」とは、(C₃₁は)「さびけ」
おお、じゃあ、「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」
たすね、たすね。

書いておくとね。
22) 段階 0人
21) から 1人

T₃₃ ここ(「さびけ」終わるよ...」)から「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」
まず、まず「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

C₃₅ もう「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

T₃₄ 「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

(2:50~)

C₃₄ 「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」
これは「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

T₃₅ あ、これ「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

あ、これ「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」
「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

これが「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

(4:00~) (2) 文目？ (くれぐれも文)

C₃₅ (2) 文目。(2) 文目(は)「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」
いるから、まだ「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

「さびけ」終わるよ、(C₃₁は)「さびけ」

△ 対応問題の
選択が「さびけ」
1人。

△ あいまい、心理
「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」

「さびけ」